Zoom時代の研修ゲーム体験会

2020/6/6

ゲーミフィジャパン 石神

本日の目的

「Zoom時代における研修ゲーム」として
"ファシリテーションの場で使える"こと
をテーマに
"対面ではなくZoomだからこそ活きるゲーム“
を体験してもらいます

お願い事項

・Zoomの表示名の前にこちらで記号や番号付けることがありますが消さないでください
・基本的にマイクと映像はオンでお願いします
・あればホワイトボードとマーカー
もしくは大き目の紙とペンをお持ちください。
（どうしても無い場合はチャットで。）

お品書き

・講師紹介

ファシリテーションの場で活用するゲーム体験

・１.共鳴の場をつくる（共鳴を起こす）

・２.解決の場をつくる（みんなで問題解決する）

・３.約束の場をつくる（コミットして応援しあう）

免責事項

※少しでも多くのゲームを体験いただくため
　短いバージョンで行います。
※ゲームはツールです。
　結局はどんなゲームでもあらゆる目的に
　使える可能性があります。
　実際にはご自身でカスタマイズが必要です。
※プロの講師の皆さんはむしろ
　体験いただいた上で現場に合わせて調整ください。

講師紹介

石神康秀
ボードゲームの企画・編集

事例：
・ワードスナイパー
・檀家
・サイゼリヤ店舗運営ゲーム

ファシリテーションの場で活用するゲーム体験

１.共鳴の場をつくる
（共鳴を起こす）

１.共鳴の場をつくる
（共鳴を起こす）

・よし！よくわからないけれど積極的に参加するぞ
・ゴールや、グラウンドルールも理解したよ

・積極参加を促す。参加するといいことある。
楽しいと思わせる。
・ルールを守る。ルールを守った方が楽しい。

自己紹介タイム

自己紹介タイム

・名前の前に付いた番号順
・名前＆「好きな食べ物」
・目標時間：全員で3分

では、共有を解除したら
スタート

ゲーム０１「誰が消えたか」

ルール：

これから全員目を伏せて居る間に
一人だけ表示が消えます。
その人の「好きな食べ物」を
最初に叫んだ人が勝ちです。
（分かりにくいので手も挙げて
アピールしてください。）

ゲーム０２
「被らないでワードスナイパー」

ルール：

お題と文字を発表します
それぞれ紙に
「文字」からはじまる
「お題」に沿った答えを書いて
一斉に掲示
重ならなかった人が
ポイントを得ます（自己計算）

意見交換の後休憩

２.解決の場をつくる
（みんなで問題解決する）

２.解決の場をつくる
（みんなで問題解決する）

・よし！問題をしっかり理解しよう
・よし！できた。解決。これでいこう。
・問題解決法はさまざま、、（発散、収束）

・アイデアを出す。斜めから見たりいろんな
アイデアを出すと突破できる。
・前に進むために回り道が必要だったりする。

ゲーム０３
「家のモノしりとりジャンル制限ver.」

ルール：

チームごとに番号順に
「実際に自分の家にあるもの」を使って
しりとりをします
共有スプレッドシートにチームごとに順番に
"持ってきたもの"と"ジャンル"を書きます

今書こうとしているより上に書かれた"ジャンル“
のものはもう使えません。（果物/赤いものなど）

"ジャンル"として「モノ」はやめておきましょう

ゲーム０４
「ito チーム対抗戦」

ルール：

全員に共通で"お題"を示します。
チームごとに番号（１～１００から１つ）をお伝えします。
１は最も低いもの、１００が最も高いものとしたときに、
"お題"に沿ったものをそれぞれ答えてください。
チーム内で内容についてのざっくりとした相談はOKですが、
何を書くか具体的には言わないでください。

チームごとに各自書いて発表　を繰り返し全員発表した後に
小さいチームから順にどの順番になっているかを当てます。

意見交換の後休憩

３.約束の場をつくる
（コミットして応援しあう）

３.約束の場をつくる
（コミットして応援しあう）

・よし、私は（個人別に）これをやります！
・スケジュールとしては、、、応援するね。

・宣言する。うまくいくと承認される。
・うまくいくよう応援したくなる。

ゲーム０５
「自分が言った通りに」

ルール：

”自分が何位を取るか”を一斉に発表します
（左半分に書き、右側を空けておきます）
全員の発表を確認した上で、
１～３０のうちで、自分自身が発表した順位になるであろう数字を書いて一斉に発表します
単独で指定の順位が取れれば勝利です。
（30-29-29-28となった場合
29は2位、28は4位）

ゲーム０６
「インカの黄金特別版」

ルール：

パーを出した人で、余った宝石を分け合います
その後パーの人は全員帰り
もらっていた宝石をゲットします。

一定条件で、全員宝を置いて逃げ帰ります。
その条件は、
1st.STAGE トラブル１枚
2nd.STAGE トラブル３枚
3rd.STAGE トラブル５枚
または同種トラブル２枚

意見交換の後休憩